



Heart News



9/25 に HMS 保健・医療・福祉サービス研究会主催の「DX推進の最先端モデル 青藍会グループ視察研修ツアー」が開催され、全国から多くの方が参加されました。
(関連記事：本誌5ページ)

INDEX

- P2~3 皮膚科の往診に伺います
- P4 予防接種が始まります
- P5 ハート掲示板
- P6~7 青藍会グループ 医師紹介
- P7 ご寄付・ご協力への御礼

理念：私たちは、医療・保健・福祉の分野で、地域の方々の生活を生涯にわたって支えることに最善を尽くし、そして、そこで働いていることに誇りをもちます。

青藍会お客様サポートセンター

ハートコール

0120(2)81056

(受付) 8:30~18:00(日・祝・GW・お盆・年末年始などの所定の定休日を除く)



青藍会公式サイト



働くスタッフの声



青藍会LINE公式アカウント



青藍会Facebook

皮膚科の往診に伺います



あんの循環器・総合クリニック
ハートクリニック南山口 医師

専徳 健太

秋に気を付けたい皮膚疾患

過ごしやすい気候になってきましたが、秋に気を付けたい皮膚疾患として、以下のものが挙げられます。

・**皮膚表面の雑菌の繁殖による肌荒れ、痒み、炎症**
→まだ日中汗をかくこともあります。汗をかいたまま放置していると皮膚表面のpH値が弱酸性からアルカリ性に傾き、雑菌が繁殖しやすくなります。汗は放置せずに洗浄や清拭で皮膚を清潔に保ちましょう。

・**皮膚の乾燥による痒み、炎症**

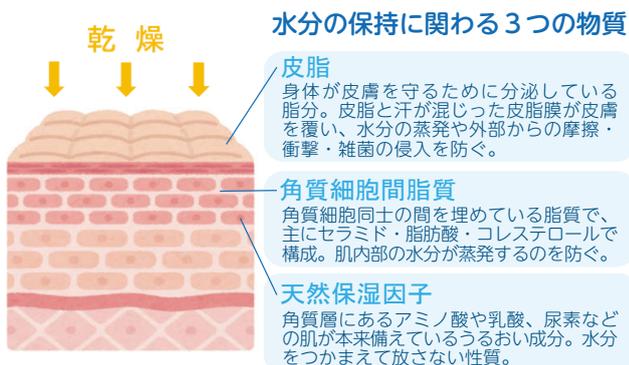
→汗が蒸発するときに肌の水分まで奪われることがあります。また、気温が下がり湿度が低くなると肌の水分が失われやすくなります。**適切な保湿ケアや温度調整をしましょう。**

・**虫刺され・アレルギー**

→涼しくなってくると屋外での活動が増えてきますが、虫刺されやアレルギー反応が起こる可能性があります。屋外活動の際には**虫よけ**を利用したり、肌の露出を少なくしましょう。

皮膚掻痒症

皮膚に赤みや発疹など目立った異常がないのに痒みがある状態を**掻痒症（そうようしょう）**と言います。掻痒症の原因は、**皮膚の乾燥、服用している薬、内臓疾患、外的要因**などが挙げられます。このうちいちばん多いのが皮膚の乾燥によるものです。これから気温が下がってきて空気が乾燥してくると、乾皮症やアトピー性皮膚炎の方では、**皮膚のバリア機能が低下しているため、水分を保つことができず、乾燥しやすくなります。**



皮膚の潤いは、**皮脂・角質細胞間脂質・天然保湿因子**の3つの物質によって保たれていますが、年齢を重ねるとともにこれら全てが減少し、皮膚が水分を保持できず、乾燥してカサカサするようになります。乾燥による皮膚掻痒症の場合は保湿剤を使います。

服用している薬や内臓の疾患による痒みの場合には、その原因を取り除くことが必要です。ご自分の痒みの原因が何であるのかを突き止めるためにも、積極的に受診しましょう。この場合には採血、検便（便潜血）、造影CTなどを行います。痒みの原因となっている病気があるのであれば、その治療をまずは行いましょう。

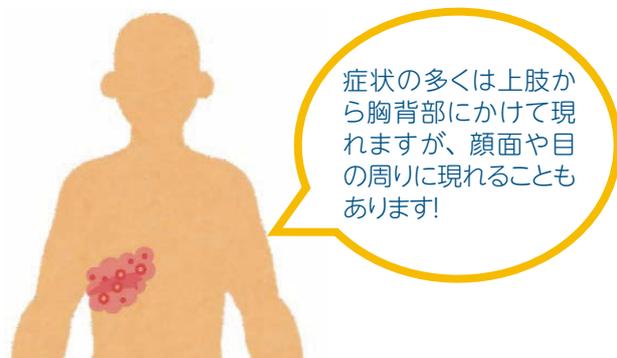
また、掻痒症では、外的要因への配慮も必要になります。涼しくなってきた**シャワーや湯舟の温度を上げることも痒みの原因**になります。また、衣類についても夏場は綿の衣類が多かった方も化学繊維が入ったもの、ウールなどを着用すると刺激になることがあります。

痒みは副交感神経が優位になると強くなるため、夜布団に入った途端に痒みが増してなかなか眠れないなどストレスになり、さらに痒くなるという悪循環にもつながります。また、引っ掻き傷などの二次的なトラブルにもつながりやすくなります。見た目には異常がなくても、痒みの訴えがある場合には早めの受診を心がけましょう。

带状疱疹

带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気です。日本人成人の90%以上が体内にこ

のウイルスが潜伏しており、帯状疱疹を発症する可能性があります。50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が帯状疱疹を発症と言われています。疲労やストレスの他、糖尿病やがんなどの免疫力が低下する病気が原因になることもあります。



症状の多くは上肢から胸背部にかけて現れますが、顔面や目の周りに現れることもあります!

体の片側に

- ・皮膚が赤くなる
- ・水ぶくれができる
- ・強い痛みが出る

などの症状がみられます

帯状疱疹は様々な合併症を引き起こし、顔面に発症すると視力低下や失明、難聴などになる恐れもあります。できるだけ早く治療を行うことによって、予後を改善できる合併症もありますので、早めの受診が大切です。50歳以上の方はワクチン接種で予防することができます。当院では、往診でワクチン接種から治療まで行っています。お気軽にご相談ください。

いぼ

いぼは、皮膚から盛り上がっている小さなできもの一般を指す俗語で、ウイルスが原因でできるものとその他の原因でできるものがあります。

ウイルス感染によって発症するいぼは、主にヒト乳头腫ウイルス（ヒトパピローマウイルスHPV）や伝染性軟属腫ウイルスが主に傷口などから感染することで発症します。触ると増えたり、人にうつったりします。

ウイルス感染によるものでないいぼは、紫外線の影響や皮膚の老化、外部からの刺激などが原因で、突然できるのではなく、長い年月をかけて徐々にいぼができていきます。

いぼができると、つい気になって触りがちですが、引っ搔いてしまうとウイルスをまき散らし、広がってしまう可能性があります。ウイルスが原因でないものも、傷口から感染したり炎症を起こす可能性もあります。また、まれに悪性腫瘍の場合もあるので、必ず皮膚科を受診するようにしましょう。

当院では液体窒素療法を行っています。自分で治そうとせず、広がる前にご相談ください。



疥癬（かいせん）

疥癬は、ダニの一種であるヒゼンダニが皮膚に寄生することで発症する皮膚病で、10月が好発時期であると言われています。腹部、胸部、大腿内側等に紅斑、丘疹、鱗屑を生じ、激しいかゆみを伴います。長時間直接接触することでヒトからヒトへ感染しますが、衣類やリネン類等から間接的に感染することもあります。ヒゼンダニは人肌くらいの温度が最も活動的で、人の皮膚を離れると動作が鈍くなり、通常の室温・湿度のもとでは数時間で次へ寄生する力を失い長生きできません。16℃以下ではほぼ動かないため、冬場は症状が出にくいとされていますが、まだ暖かい日が続いているので、注意が必要です。

近年の傾向として、疥癬は老人施設を中心とした集団発生が目立ちます。高齢者では皮膚が薄く乾燥しやすく、バリア機能が低下していることも原因の一つです。

疥癬が疑われる症状

疥癬は早期発見が重要です。以下のような症状が見られたら、疥癬を疑いましょう。

- ・皮膚の掻痒感があり、特に夜間かゆみの症状が強くなる
- ・皮膚に赤い乾燥した皮膚の盛り上がりがある
- ・線状の皮疹が手掌部や指間部にある
- ・男性の場合、臀部や陰嚢部に強いしこりがある

このような症状が見られた場合には、できるだけ早く皮膚科を受診しましょう。顕微鏡検査でダニの存在が認められたら疥癬と診断されます。

お問い合わせ

あんの循環器・総合クリニック

T 083(924)1151

ハートクリニック南山口

T 083(988)3333

予防接種が始まります



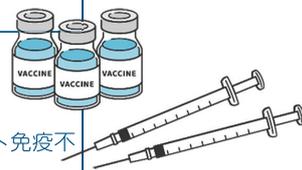
医療部 部長
あんの循環器・総合クリニック 事務長

10月1日より、新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種が始まります。

定期接種について

新型コロナワクチンは、2024年度より重症化予防を目的に65歳以上の方などに実施している「季節性インフルエンザ予防接種」と同様の定期接種として実施します。(接種は強制ではありません) また、高齢者等のインフルエンザ予防接種は、発病予防だけでなく、重篤な合併症や死亡を抑制する効果があることから、定期予防接種として実施しています。

	新型コロナワクチン	インフルエンザワクチン
接種期間	2025年10月1日(水)~2026年2月28日(土)	
対象者	1. 満65歳以上 2. 60~64歳の基礎疾患を有する人※ ※心臓・腎臓または呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方	
接種回数	1回	
接種間隔	他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンを同時接種することも可能です。	
自己負担金	4,680円	1,490円



任意接種について

定期接種の対象者に該当しない方や、対象者であっても定期接種の期間外に接種を希望する方は、予防接種法に基づかない任意接種として接種を受けることができます。接種費用は全額自己負担になります。

インフルエンザは例年12月頃から流行し始めます。流行が始まると、短期間のうちに多くの方へ感染が広がります。予防接種を受けてから抗体ができるまで2週間程度かかり、抗体の効果が持続する期間は約5か月です。流行前に早めにインフルエンザワクチン(不活化ワクチン)接種を済ませておきましょう。

また、ハートこどもクリニック新山口では、今年度からインフルエンザワクチンの経鼻接種を開始します。鼻の穴から鼻腔内に弱毒生ワクチンを噴霧します。点鼻ワクチンは10月のみ接種予定で、対象は2~18歳です。希望される方はお早めにご予約をお願いいたします。

	新型コロナワクチン	インフルエンザワクチン
自己負担金	15,600円	あんの循環器・総合クリニック/ハートクリニック南山口 1回目: 3,300円/2回目: 2,750円 ハートこどもクリニック新山口 1回目: 3,300円/2回目: 2,200円 ※成人も接種できます。 経鼻接種: 8,800円(2~18歳) 出張集団予防接種(10名以上) 3,850円



お問い合わせ

ワクチン接種に関するご相談・ご予約は、各クリニックまでお電話ください。

あんの循環器・総合クリニック T 083 (924) 1151
 ハートこどもクリニック新山口 T 083 (976) 2450
 ハートクリニック南山口 T 083 (988) 3333

ハート掲示板

●青藍会グループ視察研修ツアー

9/25 (木) にHMS保健・医療・福祉サービス研究会主催の「DX推進の最先端モデル 青藍会グループ視察研修ツアー」が開催され、地域医療・ケアの生産性向上と業務標準化を実現し、DXと人材育成で躍進する“青藍会モデル”を学ぶため、全国から多くの医療・福祉サービスを経営される方々が参加されました。視察研修の前半では、「青藍会グループのDXシステムの概要、独自の取り組み」「DXを活用した業務改善、生成AIを活かした実例とその効果」「DXが活用できる人材育成・教育手法」と題し、それぞれ担当部署の部長による講演を行いました。午後からは、「情報共有による医療・介護の業務効率化、各支店の請求業務やコールセンター集約でバックオフィス業務の一本化」を行っている青藍会ベースキャンプと、「AIリハシステムと移送管理システムを活用した大規模通所サービス、OWLケア（見守り）システムによる効率的なケアサービス」を行っているウェルネスセンター中央を視察されました。

参加者からは、「DX人材を育成し、先進的なシステムを使いこなした業務改善効果が見える化していて大変参考になった」などの感想をいただきました。



山口県山口市

百聞は一見に如かず

令和7年

9/25 木

10:00～16:00

DX推進の最先端モデル 青藍会グループ視察研修ツアー

人材開発支援助成金を活用し、地域における持続可能なDX人材戦略を展開！
青藍会グループが挑む、600名規模のリスクリングの実践と、生成AIの業務活用に迫る！

医療介護事業を中心に、福祉・障害・子ども・教育等、全領域にまたがる実践に学ぶ

地域医療・ケアの生産性向上と業務標準化を実現 DXと人材育成で躍進する“青藍会モデル”に学ぶ

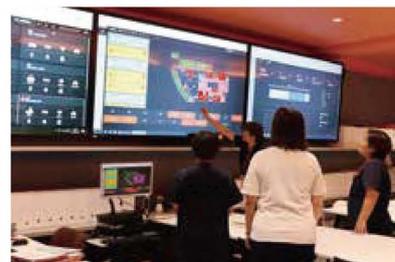
～「地域とともに、あなたと生きる。」の理念を軸に、教育・ICT・AIを融合し、
職員力の最大化を図る青藍会グループの取り組みに学ぶ～



あんの循環器・総合クリニックと
青藍会グループ本部のあるハートホーム山口



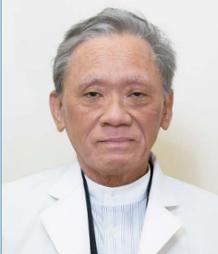
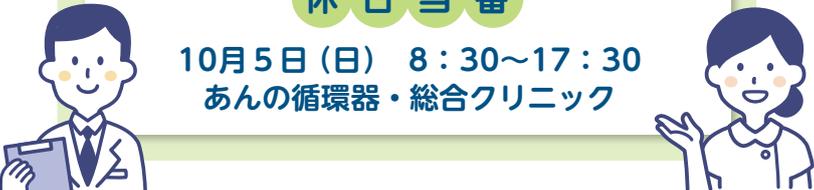
訪問先でのICTを用いた医療・介護連携



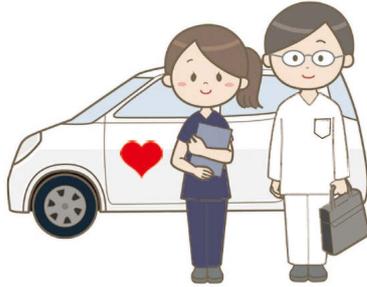
ベースキャンプにおける多職種連携を具現化したDX

視察研修ツアーの参加者募集チラシより

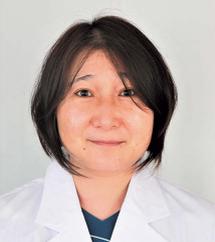
【青藍会グループ 医師紹介】
あんの循環器・総合クリニック

外来	外来 訪問	外来 訪問	外来 訪問	外来	訪問
 <p>理事長 阿武 義人 日本循環器学会専門医 日本内科学会認定内科医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医 THP健康測定研修修了医 介護支援専門員 認知症サポート医 緩和ケア研修会受講修了</p>	 <p>院長 亀田 秀樹 日本脳神経外科学会専門医 日本認知症学会専門医・指導医 認知症サポート医 やまぐちPREMIUMオレンジドクター</p>	 <p>副院長 小野 史朗 日本循環器学会認定循環器専門医 日本超音波医学会超音波専門医・指導医 日本内科学会認定内科医</p>	 <p>藤谷 薫 日本外科学会認定医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定スポーツ医</p>	 <p>名西 史夫 日本内科学会認定内科医 日本腎臓学会専門医 日本透析医学会専門医 日本医師会認定産業医</p>	 <p>萬納寺 洋道 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医</p>
外来 訪問	外来	外来	外来	外来	訪問・眼科
 <p>村田 和弘 日本リハビリテーション医学会指導医・専門医・臨床認定医 日本プライマリ・ケア連合学会指導医・家庭医療専門医 日本臨床栄養代謝学会認定医 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士 日本嚥下医学会嚥下相談医</p>	 <p>宮川 一平 日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本内科学会指導医 日本リウマチ学会専門医 日本リウマチ学会評議員</p>	 <p>川井 元晴 元山口大学医学部教授 日本認知症学会認定専門医 日本神経学会認定神経内科専門医</p>	 <p>野原 大嗣 膠原病内科</p>	 <p>阿武 雅子 内科</p>	 <p>二宮 元 日本眼科学会眼科専門医 日本抗加齢医学会専門医</p>
訪問・整形外科	訪問・皮膚科	訪問・皮膚科	訪問・形成外科	訪問・耳鼻科	訪問・歯科
 <p>横内 雅博 整形外科</p>	 <p>膳所 菜保子 皮膚科</p>	 <p>専徳 健太 皮膚科</p>	 <p>森下 有紀 形成外科</p>	 <p>猿渡 雄吉 耳鼻咽喉科</p>	 <p>川野 多加子 歯科</p>
訪問・歯科	<div style="text-align: center;">  <p>休日当番 10月5日(日) 8:30~17:30 あんの循環器・総合クリニック</p> </div>				
 <p>藤本 勝廣 歯科</p>					

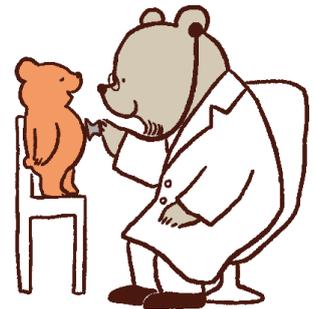
ハートクリニック南山口

外来	訪問	外来	訪問	外来	訪問	訪問・整形外科	訪問・皮膚科	訪問・眼科	
									
院長 松村 孝司 日本脳神経外科学会専門医 介護支援専門員 やまぐちPREMIUMオレン ジドクター	福谷 敏彦 日本外科学会認定医 麻酔科標榜医 麻酔科学会認定医・専門医	鵜池 直邦 日本血液学会専門医、指導医	倉員 忠弘 日本整形外科学会認定専門医 日本整形外科学会認定リウ マチ医 日本医師会認定産業医	専徳 健太 皮膚科	二宮 元 日本眼科学会眼科専門医 日本抗加齢医学会専門医				
訪問・形成外科	訪問・耳鼻科								
									
森下 有紀 形成外科	伊藤 博子 耳鼻咽喉科								

ハートこどもクリニック新山口

外来	訪問	外来	外来	外来
				
院長 向江 徳太郎 日本小児科学会小児科専門医 日本救急医学会救急科専門医	友近 喜代子 小児・発達外来	岡 桃子 日本小児科学会小児科専門医 日本小児神経学会小児神経専門医	桑原 奈津子 日本小児科学会小児科専門医	

木曜・土曜午後も
診療しています！



ご寄付・ご協力への御礼

＜寄付者のご紹介＞

アイリスオーヤマ株式会社 B to B事業グループ 営業本部 西日本営業部 中四国支店 様、
Velvet Dawn 様、藤原 英理 様、株式会社 安藤・間 広島支店 様、関岡 真琴 様

このたびは、社会福祉法人青藍会へ温かいご寄付・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。
皆さまからお寄せいただいた寄付金は、社会福祉法人の大切な財源として、地域社会への貢献活動をはじめ、さまざまな取り組みに有効に活用させていただきます。

ご協力いただいた皆様のお名前はハートホーム中央・ハートホーム山口玄関に「青藍会の樹」として掲示しています。

今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ご寄付に関するお問い合わせは、総務課 (T 083-933-6000) までご連絡ください。



【2025年10月 外来・訪問診療医師予定表】

		診療科	月	火	水	木	金	土	
外来	あんの循環器・総合クリニック	循環器内科	阿武 義人 小野 史朗	阿武 義人 小野 史朗	阿武 義人 小野 史朗	小野 史朗	阿武 義人	阿武 義人	
		脳神経外科 (もの忘れ外来)						亀田 秀樹	
		内科	藤谷 薫	藤谷 薫	藤谷 薫	名西 史夫	藤谷 薫	藤谷 薫 宮川 一平	
		膠原病内科					野原 大嗣		
		眼科				11:00~ 二宮 元			
	午後	循環器内科	阿武 義人 小野 史朗	阿武 義人 小野 史朗	阿武 義人	/	阿武 義人 小野 史朗	/	
	脳神経外科 (もの忘れ外来)				亀田 秀樹				
	内科	藤谷 薫	藤谷 薫 阿武 雅子	藤谷 薫	藤谷 薫				
	整形外科			横内 雅博					
	新山口	午前	小児科	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	桑原 奈津子
		発達相談外来	友近 喜代子				岡 桃子		
	午後	小児科	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	桑原 奈津子	
発達相談外来	友近 喜代子			第1・3・5週 友近 喜代子	岡 桃子				
南山口	午前	脳神経外科 (もの忘れ外来)	松村 孝司		松村 孝司		松村 孝司	松村 孝司	
	循環器・内科	鵜池 直邦	福谷 敏彦		鵜池 直邦		山大医師		
午後	脳神経外科 (もの忘れ外来)	松村 孝司		松村 孝司	/		/		
循環器・内科	福谷 敏彦 鵜池 直邦	福谷 敏彦	福谷 敏彦	福谷 敏彦					
訪問	内科		亀田 秀樹	亀田 秀樹	亀田 秀樹	亀田 秀樹 藤谷 薫	亀田 秀樹 小野 史朗		
				萬納寺 洋道	萬納寺 洋道		萬納寺 洋道		
				松村 孝司		松村 孝司			
			福谷 敏彦 鵜池 直邦		福谷 敏彦 鵜池 直邦	福谷 敏彦 鵜池 直邦	福谷 敏彦	福谷 敏彦	
	眼科			第1・3・4週 二宮 元	二宮 元				
	整形外科		倉員 忠弘	横内 雅博					
	皮膚科			専徳 健太		膳所 菜保子	第2・4週 専徳 健太		
	耳鼻咽喉科	第2・4週 伊藤 博子				猿渡 雄吉			
	形成外科		森下 有紀	森下 有紀					
	小児科	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎			
	VE (嚙下内視鏡検査)		村田 和弘						
歯科	川野 多加子	川野 多加子	川野 多加子	川野 多加子	川野 多加子				
	藤本 勝廣	藤本 勝廣	藤本 勝廣	藤本 勝廣	藤本 勝廣				
訪問薬剤指導	○	○	○	○	○	○			
訪問栄養指導	○	○	○	○	○	○			
訪問リハビリ	○	○	○	○	○	○			

山口エリア

- あんの循環器・総合クリニック T083(924)1151 ■ハートこどもクリニック新山口 T083(976)2450 ■ハートクリニック南山口 T083(988)3333
- おごおり薬局(山口調剤センター) T083(974)1660 ■メディキッズ山口 T083(941)5311 ■メディキッズ新山口 T083(976)2450
- 青藍会在宅医療支援センター山口 訪問看護ステーション T083(933)6020
- 青藍会在宅医療支援センター山口 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T083(934)7600
- 青藍会在宅医療支援センター中央 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T083(941)6740
- 青藍会在宅医療支援センター新山口 訪問看護ステーション T083(976)2400
- 青藍会在宅医療支援センター新山口 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T083(976)2400
- 青藍会在宅医療支援センター新山口 看護小規模多機能型居宅介護 T083(976)2400
- 青藍会在宅医療支援センター南山口 訪問看護ステーション T083(988)3300
- 青藍会在宅医療支援センター南山口 看護小規模多機能型居宅介護 T083(988)3300

東京エリア

- 青藍会在宅医療支援センターハートハウス成城 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T03(3416)4160

※コンプライアンス室：この広報誌の写真は、ご本人に承諾を得た上で掲載しております。翻訳・引用・要約・開示・配布・書籍等への転載等を禁止します。